

2019年度監査報告書

2020年4月16日

一般財団法人瑞陵高校瑞陵会基金
理事長 佐合 広利 殿

一般財団法人瑞陵高校瑞陵会基金

監事 松田 志津


監事 上杉 修子


私達監事は、一般財団法人瑞陵高校瑞陵会基金の令和元年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会その他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの附属明細書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の損益及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書及びその附属明細書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上